

進路だより

H30. 9.18 (火) 発行

いわき市立好間中学校



全学年用

どの学年ももう受験は始まっている！

1, 2年生のみなさんは「入試なんて、まだまだ先の話」なんて思っているかもしれませんが、1, 2年生の学習内容の成果も入試に関わってくるのをご存じですか？当日の学力試験の結果はもちろん重要ですが、3年間の9教科の評定を記載したものを必ず志望校に提出します。また、昨年度の昌平高校特別進学コース推薦入試を受験する条件として「3年間の評定に「1」を含まず、国語・数学・英語の評定平均（3年間）が4.0以上の生徒」が対象であったり、福島高専課題達成型推薦による選抜では「1年・2年・3年1学期および3年2学期の必須5教科の評定の合計が84以上かつ他の4教科の評定合計が60以上であるもの」という出願資格があるなど、3年間の評定が大きく関わってくる場合が少なくありません。

テスト前しか勉強しない、テスト勉強が不足している、さらには宿題も満足に出せない・・・という状況ではこれからの受験勉強を乗り越えていけるかどうか心配です。まずは毎日の授業を大切に、家で復習することで自分の「つまずき」に気付いてほしいです。中間テストの範囲表も配布されましたので、前回の自分よりも向上できるよう、家庭学習を習慣化させてほしいです。

今から意識してほしいこと

- ・漢字で書けるものは漢字で書く
- ・課題の提出期限を必ず守る



どんな高校があるの？



将来の夢を考え、「自分はなにを学びたいか？」が基本となります。3年生の夏休みに実施される体験入学で授業や部活動の体験を通して志望校を決める場合が多いですが、各学校のホームページにも詳しく載っていますので、自分で学校の特色を調べてみましょう。3年生は面接で学校について聞かれますので、調べておく必要があります。また、私立高校のホームページには過去問も掲載されていますので、トライしてみてください。

- <普通科> ■県立：磐城・磐城桜が丘・湯本・好間・四倉・いわき光洋（文理）・いわき翠の杜
小名浜・遠野・勿来
■私立：東日本国際大学附属昌平・磐城第一・磐城緑陰・いわき秀英
- <総合学科> ■県立：いわき総合
- <工業系・商業系> ■県立：平工業・平商業・勿来工業 ■国立：福島高専 日立工業専修
- <水産・農業系> ■県立：磐城農業・いわき海星

体験入学に行った感想 <夏休み、3年生が実際高校に足を運びました。>

- ・勉強にも部活動にも一生懸命励み、全国大会へ出場している部があったので驚いた。両立できているところがすばらしいと思った。（磐城桜が丘高校）
- ・先輩だけでなく、先生方も優しくおもしろく、とても居心地の良い高校だった。自分の家からも近く、余計な交通費もかからないので良いと思った。（好間高校）
- ・仕事についてすぐ使えることが学べるところがよいと思った。オフィス会計では、簿記や電卓、情報処理の資格が取れるので事務の仕事に役立ち、情報システム科ではIT関係などコンピュータを使う仕事に役立ち、流通ビジネス科では商品の販売などビジネス系の仕事に役立つので、就職に強いことがわかった。（平商業高校）
- ・校舎が新しく、少人数で授業を受けるので勉強するにはとても環境が良いと思った。コース別に自分の進路に合った科目を選択でき、進路講演会、サマーセミナー、小論文講習会、大学訪問、大学模擬授業などもあり、以前よりも関心ももてた。（いわき光洋高校）
- ・「大学進学」を目標にして勉強を教えてくれることはとてもありがたいが、毎日予習や復習を行ったり、授業が進むスピードが速かったりするので、覚悟をもって選びたいなどと思った。（磐城高校）
- ・100以上の選択科目から自分に合う科目を選択でき、個性を生かすことができると思った。自分の夢に合わせた授業を組み立てられるので、無駄のない授業を受けられるし、嫌々やる必要もなくとても楽しそうだった。（いわき総合高校）



